

申請年月日

令和7年2月28日

北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会
会長 庄子 康 殿

申請する活動組織名、代表者名記載

活動組織名 ○○の森を守る会
代表者名 代表 山林 森男

令和7年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成25年
に基づき、下記のとおり森林・山村多面的機能発揮対

5、6年度採択の活動組織は、採択番号
を記載し、7年度から新規申請及びリス
タートの活動組織は、「新規」を記載。

紙3の第5の4(1)

1. 活動組織名 (採択番号)

活動対象の森林所在市町村名の林小班、市町村名地番を記載。

採択番号

新規

2. 協定の対象となる森林の位置

札幌市民有林 1林班2小班、2林班4小班
市字□○123番地、□▽155番地、▽□190番地

札幌

活動組織の事務所所在地、事務担当者名、連絡可能な電
話番号、メールアドレス等は必ず記載。

北海道、市町村の助成額は、市
町村の判断により助成するもの
で、金額は目安。

3. 担当者名・電話番号 (連絡がとれる担当者及び電話番号、Fax、E-mail等を記載)

所在	〒231-4567 ○○市●●町234番地1			当者	森林 山造
連絡先	電話 0123-45-6789	Fax 0123-45-6789	e-mail 1234-789@l.tokyo.or.jp		

4. 地域活動型:初年度は、120千円、2年目116
千円、3年目112千円を選択する。
複業実践型:初年度191千円、2年目176千円、

	単価等	面積等	国交付金額	北海道の補助額	市町村の負担額の目安	計
活動推進費	11.25万円	初年度のみ	38,000円	6,333円	6,333円	50,666円
地域活動型	120,000円/ha	1.8ha	216,000円	36,000円	36,000円	288,000円
地域活動型	116,000円/ha	1.0ha	116,000円	19,333円	19,333円	154,666円
複業実践型	191,000円/ha	2.7ha	515,700円	85,950円	85,950円	687,600円
森林機能強化タイプ	800円/m	200m	160,000円	26,666円	26,666円	213,332円
関係人口創出・維持タイプ	50,000円/年	2回	100,000円	8,333円	8,333円	66,666円
安全装具 (複業実践型)	定額		12,000円			12,000円
小計			1,095,700円	182,615円	182,615円	1,460,930円
資機材・施設の整備等	1/2以内	0円				0円
資機材・施設の整備等 (林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋等)	1/3以内	10,000円	3,300円			3,300円
計			1,099,000円	182,615円	182,615円	1,464,230円
間伐等 (除伐、枝打ちを含む。)の実施面積		2.7ha				
当該年度に長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林を整備する面積		2.7ha				

活動面積を入力。

(注1) 面積は0.1ha、延長はm単位で記入。

(注2) 当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる里山林を整備する面積は、活動期間内の前年度までに該当する里山林の整備を実施した場合は、その森林の面積を除外し、当該年度に新たに里山林の整備を実施する面積を記載すること。

(注3) 北海道の補助額、市町村の負担額の目安は、現時点で交付を約束するものではありません。

(注4) 地域活動型及び複業実践型の交付単価については、活動計画の経過年度によって異なるので留意すること。

5. 事業費（活動推進費+各タイプ計+資器材・施設の整備（購入額））
 活動推進費 38,000 円 + 各タイプ計 1,057,700 円 + 資器材・施設の整備 3,300 円 = 1,099,000 円

6. 月別スケジュール

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 活動推進費		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2. 実践活動												
A 地域活動型		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
B 複業実践型		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
C 森林機能強化タイプ		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
D 関係人口創出・維持タイプ		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
3. 資器材・施設の整備等												
4. 資源活用の取組								→	→	→	→	→
								→	→	→	→	→
								→	→	→	→	→

7. 安全講習等の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
安全研修会の開催	刈払い機及びチェーンソー研修の開催(座学及び実技)	4月
		月

(注) 安全講習等は、対象森林内で実施するものを記載すること。

8. 関係人口創出・維持タイプの相手先及び活動内容

【地域外関係者の相手先名】
【活動内容】

注: 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。(助成対象は10名以上)

9. 資源活用の取組

【活動内容】
伐採した広葉樹の一部は、搬出して薪に加工する。薪は冬季活動時の暖房や、地域の〇〇等での暖房や調理に利用する。その他、地元小学校の環境教育の素材として利用する。

注) 森林所有者との調整を必ず行うこと。

<施行注意>

作業安全のための規範（個別規範：林業）事業者向けチェックシート、環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート、活動計画書、協定及び活動組織の運営に関する規約等を添付するものとする。
 記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できるとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。